

件 名	堺市マスタープラン（案）について						
経過・現状 政策課題	社会・経済情勢に大きな変化が生じており、戦後から続いてきた経済成長を前提とする社会発展モデルが終焉を迎えようとするなか、市民・子ども・産業・まちが元気で、堺が将来にわたり発展を続けるためには、時代の変化を捉えて、市政のあり方を変革していくことが必要であり、そのための都市経営の基本戦略を構築することが求められている。 平成13年2月に策定した堺市総合計画「堺21世紀・未来デザイン」の前期基本計画の計画期間が平成22年度をもって終了するにあたり、市では今後の都市経営の基本戦略であり、後期の基本計画と実施計画の要素を併せ持った計画となる「堺市マスタープラン」の策定に取り組んできた。 <プラン策定経過> ・平成22年 4月 まちづくりワークショップ開催 〃 7月 市民意識調査実施 〃 9月 プラン骨子（案）公表 〃 11月 プラン基本計画（案）公表 〃 12月 パブリックコメント実施 〃 まちづくり市民フォーラム実施（市内7ヶ所） ※また、平成22年4月からこれまでの間、6月・8月・12月の各市議会、有識者等による策定検討懇話会（3回開催）、庁議（3回付議）、局長級の庁内委員会（6回開催）、および各局企画主任による会議など、様々な場面で策定に向けた検討を行ってきた。						
対応方針 今後の取組 （案）	11月末に公表したマスタープランの基本計画部分について、市議会における議論やパブリックコメント・市民フォーラムにおける市民からの意見、その他、庁内での議論を踏まえて修正を行った上、具体的な事業を盛り込んだ実施計画部分を加えたマスタープランの全体の案を作成する。 <基本計画の主な内容>（11月末に公表、一部修正） 時代認識、堺市における状況（人口動向・資源等）、まちづくりを進める基本的な考え方（基本理念、将来像、都市経営戦略、都市空間形成の考え方）、堺・3つの挑戦（新しいまちの姿のイメージ、概念図、取組の方向性）、基本政策と主な取組内容（政策体系、施策展開の方向性、成果指標）、各区の協働のまちづくり、推進体制など <実施計画の主な内容>（基本計画公表後に追加） 堺・3つの挑戦（取組を具体化するための実施方策）、基本政策と主な取組内容（施策を実行する上での事業） <今後のスケジュール> <table> <tr> <td>平成23年2月15日（火）</td><td>マスタープラン基本計画案を議会に提案</td></tr> <tr> <td>〃 3月下旬</td><td>マスタープランの策定（成案化）</td></tr> <tr> <td>〃 4月～</td><td>マスタープランに基づく施策・事業の推進</td></tr> </table>	平成23年2月15日（火）	マスタープラン基本計画案を議会に提案	〃 3月下旬	マスタープランの策定（成案化）	〃 4月～	マスタープランに基づく施策・事業の推進
平成23年2月15日（火）	マスタープラン基本計画案を議会に提案						
〃 3月下旬	マスタープランの策定（成案化）						
〃 4月～	マスタープランに基づく施策・事業の推進						
効果の想定	市民・企業・行政などの多様な主体が、めざすべき目標や、取り組むべき政策課題を共有し、連携・協力してまちづくりを推進していくこと。						
関係局との 政策連携	庁内全部局						